

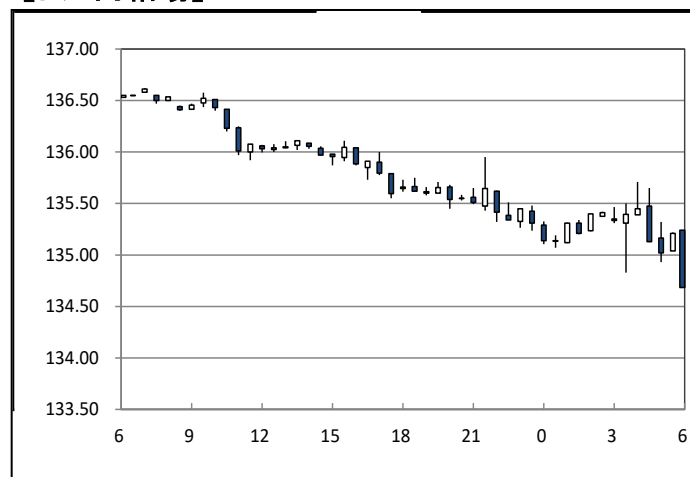
みずほCustomer Desk Report 2023/05/08 号 (As of 2023/05/03)

【昨日の市況概要】

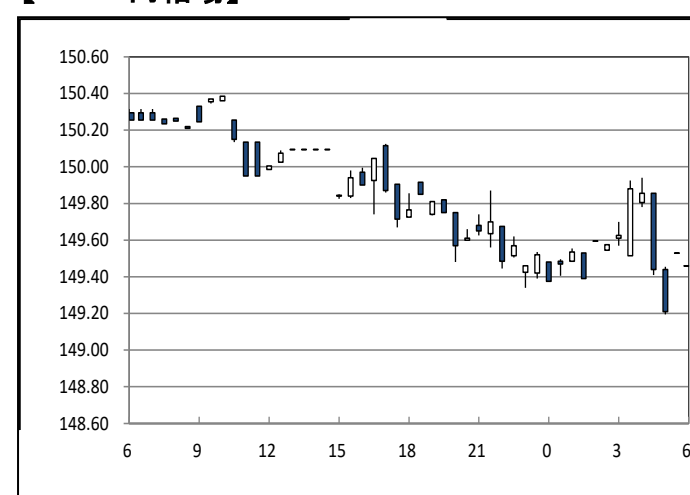
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	136.48	1.1011	150.36	1.2477	0.6671
SYD-NY High	136.62	1.1092	150.38	1.2590	0.6702
SYD-NY Low	134.68	1.0999	149.20	1.2470	0.6648
NY 5:00 PM	134.69	1.1063	149.46	1.2566	0.6671
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,414.24	▲ 270.29	日本2年債	-	-
NASDAQ	12,025.33	▲ 55.18	日本10年債	-	-
S&P	4,090.75	▲ 28.83	米国2年債	3.8625%	▲0.1278%
日経平均	-	-	米国5年債	3.3440%	▲0.1242%
TOPIX	-	-	米国10年債	3.3628%	▲0.0696%
シカゴ日経先物	28,730.00	▲ 110.00	独10年債	2.2455%	▲0.0050%
ロンドンFT	7,788.37	15.34	英10年債	3.6900%	0.0215%
DAX	15,815.06	88.12	豪10年債	3.4000%	0.0150%
ハンセン指数	19,699.16	▲ 234.65	USDJPY 1M Vol	10.40%	0.17%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	10.96%	0.18%
NY金	2,037.00	13.70	USDJPY 6M Vol	10.83%	0.25%
WTI	68.60	▲ 3.06	USDJPY 1M 25RR	▲1.25%	Yen Call Over
CRB指数	256.56	▲ 4.07	EURJPY 3M Vol	10.64%	0.19%
ドルインデックス	101.34	▲ 0.61	EURJPY 6M Vol	10.69%	0.13%

アジア	アジア時間のドル円は136.48レベルでオープン。直後に136.57まで上昇するも、その後は前日NY時間の米金利低下を意識したドル売りが優勢となり下落。一時的に136円台を割り込むと下げ止まり、その後はNY時間にFOMC政策発表を控える中、136円ちょうどを中心にもみ合い。結局、136.05レベルでアジア時間クローズ。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、136.05レベルでオープン。東京休日の中で本日も円安の巻き戻しムード。終始下落し135.48レベルでNYに渡った。米FOMCを待つ中でユーロやポンドはやや方向感を欠いた展開だった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は136円台半ばでスタート。東京市場が休場の中、米金利低下や米地銀経営不安が長期化する懸念から、リスクオフの円買いが先行し、135.48レベルでNYオープン。朝方に発表された米4月ADP雇用統計は予想を上回り、ドル買いで反応し135.95まで上昇するも、すぐに135.30近辺まで反落。その後発表された米4月ISM非製造業景況指数が予想を上回るものの、雇用指数は前月比で減少しており、強弱まちまちな結果に市場は反応薄。午後は注目の米FOMCの金融政策発表があり、予想通り25bp利上げが発表された。発表直後は米地銀問題が燃える中での利上げが嫌気されてか、リスクオフの円買いで反応し、134円台後半まで急落。しかし、その後米金利が持ち直すと共に反発し、135.71まで値を戻す。米ハウエルFRB議長のインタビューでは、次回の金融政策で利上げ停止の可能性がある事を示唆した発言を受け、米金利が低下する中、円が買われ反落。終盤もじり安で推移し134.69レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.10台丁度付近でスタート。欧州株式市場が堅調な展開を背景に、ユーロ買いが優勢となり、じり高で推移。その後発表されたユーロ圏3月失業率が予想ほど悪化していなかった事もサポートとなり、1.1040レベルでNYオープン。朝方は一連の米経済指標の内容を横目にするも、影響は限定的で、1.1030付近での揉み合いが続く。午後は米FOMCの結果を受けて、1.1093まで上昇するも、その後は伸び悩み。次第に反落し、1.1050付近を挟んだレンジ推移が続き、1.1063レベルでクローズ。

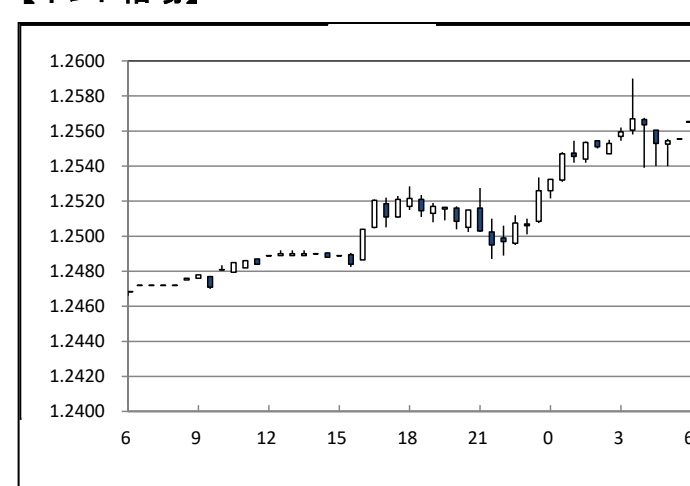
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

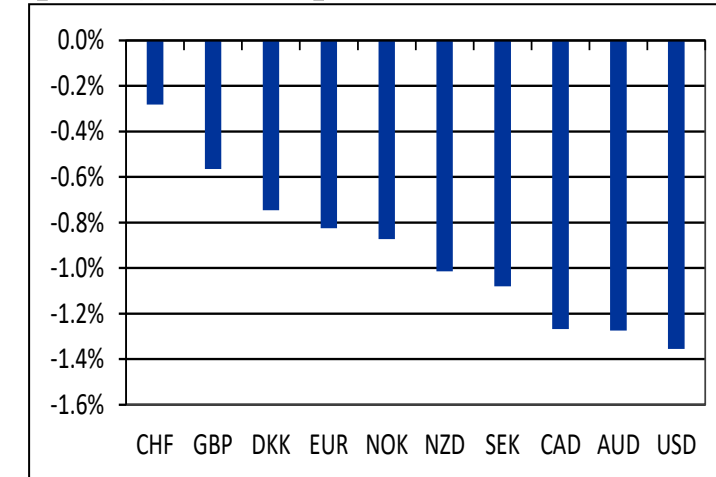


【ポンド相場】

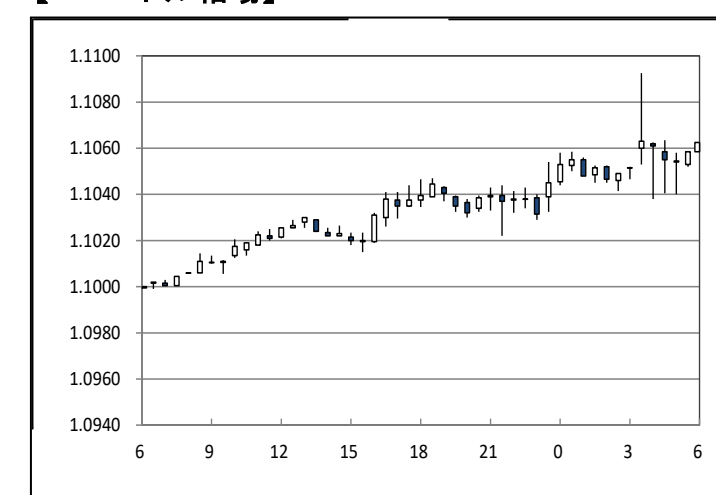


市場営業部 為替営業第二チーム

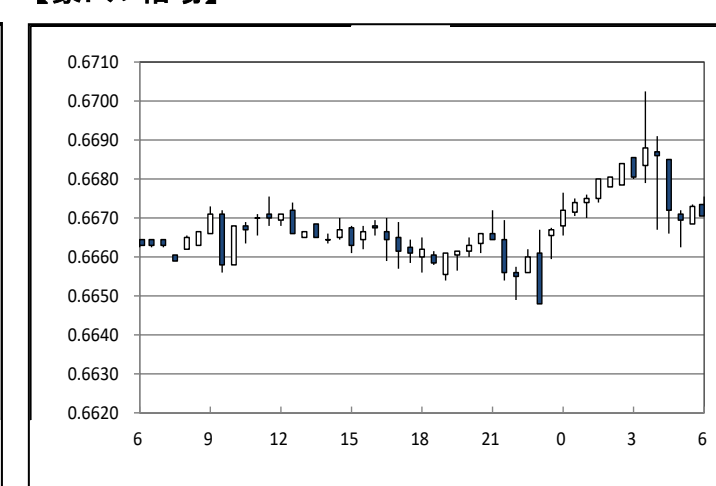
【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。